

災害はまた来る そのときに備える



令和4年8月豪雨の土砂災害の様子（小岩内集落）

非常持ち出し品リスト（例）

災害発生時に持ち出す物

- | | |
|--|--|
| 非常食
<input type="checkbox"/> 水（1人1日当たり3ℓ）
<input type="checkbox"/> 食料（乾パンなど最低1食分の携帯食）
防災用品
<input type="checkbox"/> 携帯ラジオ
<input type="checkbox"/> 懐中電灯（できれば1人に1つ）
常備薬など
<input type="checkbox"/> 常備薬（持病をお持ちの方は病院から処方された薬）
<input type="checkbox"/> おくすり手帳
<input type="checkbox"/> 簡単な救急セット
<input type="checkbox"/> ウェットティッシュ
貴重品
<input type="checkbox"/> 通帳・印鑑など <input type="checkbox"/> 現金
<input type="checkbox"/> 健康保険証（または保険証のコピー） | 衣類
<input type="checkbox"/> 毛布・防寒具
<input type="checkbox"/> ヘルメット
<input type="checkbox"/> マスク
<input type="checkbox"/> 下着・靴下
その他
<input type="checkbox"/> 携帯電話の充電器
<input type="checkbox"/> 雨具
<input type="checkbox"/> ロープ・軍手
<input type="checkbox"/> タオル
<input type="checkbox"/> レジャーシート
<input type="checkbox"/> 生理用品
<input type="checkbox"/> メガネ・コンタクト（保存液を含む）
<input type="checkbox"/> ポリ袋・ビニール袋 |
|--|--|

備蓄品リスト（例）

被災後の生活のために準備しておきたい物 最低3日分、できれば7日分を目安に準備！

- | | |
|--|--|
| 食料など
<input type="checkbox"/> 水（最低でも1人当たり9ℓ程度）
<input type="checkbox"/> 食料（缶詰やレトルト食品）
<input type="checkbox"/> 缶切り・栓抜き・ナイフ
<input type="checkbox"/> 紙皿・割り箸・ラップ・アルミホイル
<input type="checkbox"/> 卓上コンロ・ガスボンベ
日用品
<input type="checkbox"/> ライター・ろうそく <input type="checkbox"/> 乾電池
<input type="checkbox"/> 携帯トイレ・簡易トイレ
<input type="checkbox"/> トイレレットペーパー | 衣類など
<input type="checkbox"/> 下着類
<input type="checkbox"/> 衣類
<input type="checkbox"/> 毛布または寝袋
<input type="checkbox"/> 防寒着
<input type="checkbox"/> 使い捨てカイロや解熱シップ |
|--|--|

風水害からの避難のポイント

洪水・土砂災害は早めの避難！

大雨や台風は、地震とは異なり、接近時期や規模を事前にある程度予測することができます。日頃から自宅や学校、職場などのハザードマップを確認し、早めに避難行動がとれるように準備しておきましょう。

ハザードマップ
はこちら→

避難情報を確認し安全な状況のうちに避難しましょう



防災訓練の日程

午前8時20分	事前通知	防災無線、メール、アプリなどで発信します
午前8時30分	警戒レベル3	高齢者等避難発令（サイレン）
		・危険な場所から高齢者などは避難
午前8時50分	警戒レベル4	避難指示発令（洪水・土砂災害）
		・危険な場所から全員避難
午前9時20分	警戒レベル5	緊急安全確保発令（特別警報）
		・命の危険直ちに安全確保
午前10時	特別警報解除・避難指示解除	

- ◆メイン会場 神林農村環境改善センター・パルパーク神林
- ・災害対策本部設置訓練
- ・避難情報伝達、情報収集訓練（ドローンによる被害調査訓練など）
- ・防災ヘリによる救出訓練（多目的グラウンドで実施）
- ・自衛隊や関係機関の災害車両展示・給水訓練

8月25日（日） 大雨を想定した 防災訓練を行います！



早めの避難は日頃の心がけから

関係課 危機管理室（☎53-3365）

今年の防災訓練は、令和4年8月豪雨と同規模の大雨により起こりうる洪水、土砂災害の発生などを想定した訓練を行います。自主防災組織や各町内・集落で初動行動が的確に行えるように訓練を実施してください。

◆主な訓練内容

- ◆各町内・集落単位
 - ・防災無線の放送による避難訓練
 - ※各町内・集落によっては、訓練内容が異なったり、訓練を実施しない場合があります

◆メイン会場となる「神林農村環境改善センター・パルパーク神林」では、災害対策本部設置訓練や避難情報伝達、情報収集訓練（ドローンによる被害調査訓練など）、防災ヘリによる救助訓練、自衛隊・関係機関の災害車両の展示、給水訓練を行います。

当日は、次ページの日程で防災無線から放送が流れます。各町内・集落で避難訓練を行う場合は、午前8時30分の放送に合わせて、訓練を開始してください。訓練を実施しない場合でも、ハザードマップなどを使い、各家庭や地域における災害への心構えや日頃の準備、防災対策について確認しましょう。